

次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく

新日本フェザーコア株式会社行動計画

女性が活躍でき、従業員が仕事と子育てを両立させることができる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 2025年4月1日～2028年3月31日

2 当社の課題

- 全従業員数に占める女性の割合が18.07%と低水準である。
- 育児・介護休業に関する規定はあるが2022年に1件取得以降、男女ともに取得の申し出・実際の取得がなかった。

3 目標と取組内容・実施時期

目標1 全従業員に占める女性従業員の割合を20%以上にするとともに女性が活躍できる環境を整備する（女）

〈取組内容〉

25年4月～

- ・多様な働き方を実現するため社内規定の改定を検討。
- ・女性の応募を増やすための議論、求人内容の見直し等を行う。
- ・在籍する女性従業員と人事担当が面談を実施し、ニーズをヒアリングする。
- ・把握したニーズを基に、女性従業員が働きやすくなる施策を検討する。

目標2 1名以上の従業員に育児休業制度を利用してもらうとともに取得しやすい環境を整備する（女・次）

〈取組内容〉

25年4月～

- ・育児休業制度について積極的に案内し啓発を行う。
- ・育児・介護休業法に基づく育児休業等、雇用保険法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業などの諸制度を従業員に周知する。
- ・妊娠、出産、育児や介護が必要な従業員が、希望する時間に出勤・帰宅することができるよう面談等で各従業員の家庭環境の把握に努めると共に、気兼ねなく休暇を取得でき、職場全体で休暇を取りやすい環境づくりに努める。

※略：（女）→女性活躍推進法

（次）→次世代育成支援対策推進法

以上